

日四月九日二十和日

上海方面支那軍戰線に
着到——七十二台のソ連軍用機
ソ連タンク専門家二十

(東京三日) 本日到着せる
情報によれば、最近ソビエト政府が外蒙經由支那側に急輸中のソビエット軍用機七十台は二日山西より上海方面支那軍機械に到着
この他ソビエット人のタンク等門家二十名と南京に到着したと云はれ、又ソビエット赤軍レーピン將軍は支那軍の參謀に就つてゐる
傳へられる。

約九百名の支那暴民は、
、 ワンチャイの浜田食料店
を大举襲撃し、更に同様
香港埠頭に於て 邦
の手荷物を運搬する
支那人苦力を攻叩す
にするぶと同地の空氣は極めて険
悪化するに至つた。

我軍與淮鎮西北敵互擺保
敵已漸次後退左續行

左横江でゐるが、特務將士の奪回に躊躇され漸次後退を續けてゐる、尚、最の翼の我が部隊と之陸上交通機確保は時間の問題とあり乍、

求む。花井店貰とし
て日本少年又は少女を求む。
高給支給

支那軍の目的で使用

よれば支那側は日本軍の不発砲
弾の物色蒐集に努め之を運用し
駆逐を日本側に轉嫁し、乍三回の
干渉誘致の効果を窺つてゐるとの
如く、我方は之が専門に嚴重に
警戒が払はれてゐる。

暴民大挙 邦人商店襲撃
香港の空氣惡化

香港の空氣惡化

(東京三日) 水次香港信奉よりの報告によれば、香港支那市民の対日空氣は急激に悪化し、二日午後

時臨二十七年
立成會議

(東京三日)廿處四十五万円に上る支那事變費と本に伴ふ戰時非常時立法委
審議するための昭廿二臨時議会は三
日召集された。この日貴族院共午前
九時迄に各員相前後して登場、夫々議
場に參集、議會成立に関する所定の手
續を互完了し、此の旨政府及び両院相
告し、終に不七十二議會は成立左見だ。
には四日午前十一時、貴族院で開院式左
以る旨、三日午後仰せ出されだ。

上高方面の経済状況

商工業者の運轉資金全然枯竭
工場は原料不足で織業不

(一) 東京三日、本日海軍省に到着せ
る情報によれば、上海方面の経済状況は
左の如くである。

(二) 事変発生前、政府要人及びその家
族は預金を引出し、外貨を大量に
外、銀行に預入せるが、又は
金銀を買入するとの方が多かつた。
が、事変発生と共に政府は直に
支拂金等を上り、(一回の公出し

(三) 海

バー号は破損箇所の應急修理あり
乗客とすつかり落つたので日本
の好意に感謝しり、三日午後六時
横浜を出帆、一路桑尾に向つた。

支那空軍の不法爆撃を受けて
米船フーバー号横浜出港

支那空軍の不法爆撃を受けて
米船フーバー号横浜出港

バー号は破損箇所の應急修理あり
乗客とすりガリ落ついたので日本
の好意に感謝しり、三日午後六時
横濱を出帆、一路桑名に向つた。

だか、工場は原料不足で織業不
能、会面的に経済機構は死物化
してゐる。支那政府はその財
物資を軍事徵發令を趣用して徵
發してゐる現状である。

政見の確立

南京から我が空襲に怖氣立ち逃げ出す逃げ出する中央要人

御蔭で中央全大会は御流れ！

(東京一日)某所着
電によれば南京政
府の対日抗戦に就き
の意見は現在猶ほ主
張派、妥協派、自重
派の三派に分れ事々
に意見の確執を示し
てゐる。

(上海二日)宋五期
中央執行委員会第四次中央全会は
九月十九日南京に於て開催の予定
でありたが、中央常務委員会に於
て右期日を無期延期する旨を決定、
所屬貴族兩院議員総会を開催、又

右はわが空軍の南京空襲により
中央要人が多数逃げ出し、何へ百
集狀出すと出席者辦はず
到底成立する見込みあらずためと見
られ、国民政府中央の政務は著しく
混乱を示してゐる。

(東京二日)内外務次官は二日
朝十五分対米放送を行ひ、華文以
來の經過並びに暴戾支那虐殺の止
む所さに至つた旨を説明すると共
に日高参事官以下邦人の南京脱出
に対する米國政府の意を感謝し
た。

建設する事にあり
た。宣しく官民相協
力し今日の事態に
対する方策樹立に
万全を期し、特に
金融の円滑な計り、
修繕取付交換引受け
・宣に数多の顧客左有
当方はカーサ・ホルカ
ン及天御駒衆のみのド
話で御一報次第参上

経済界の総合的統制機関設置を

東京商業会議所・政府へ要望

(東京二日)東京商工會議所では
時局対策委員会を設立し、更に金
融並びに貿易の二小委員会を設け
て協議の結果、經濟界の総合的統
制機関設置に關し、左の如き建議
案を決定、三日近衛首相を始め大
藏、商工、企劃處その他関係省に
提出され、其の衝に當らしむるを

共に生産の拡充と
貿易の伸展とに努力する左要點と
す、之がためには各部門に於ける
統制組織の整備をすと共に、全
經濟界に対する総合的統制の中核
機関設置し、広く民間の人材を
選抜して、其の衝に當らしむるを
適切と観度す、政府は速かに必要
ある措置を講じ、万遺漏無きを期
せらるん事を望む。

KEROFIX
DEL SR. ALEMAN (MARTIN)
M. SEITZ & Cia.
EXPOSICION VENTA
DEFENSA 321 CHARCAS 45II
TALLERES
U.T. 71- 9998
U.T. 33-AV-1529

ブランチャ・カルデーラ
用のナマドーレス、チ
ケロセン製作販賣並
当方はカーサ・ホルカ
ン及天御駒衆のみのド
話で御一報次第参上

会社少イセ

臨時議会を経る政界の動き

諸政党陣容整備方針決定

(東京二日)宋七十二臨時議会は
午後三時より丸の内本部に
開催され、更に同九時より丸
の内会場にて議会を開き、夫々
議会に關する方針を決定、
議会開催のため、議會開催の研究に努
められたが、日支事變勃發以後、
軍將兵の奮闘に感服し、渡米を前
に於て皇室御門のため現地に赴き
たりと云ふ希望を抱き、父首相の
左決定し、一方民政党は午後二時

即ち政府は午前九時過ぎより首
相官邸に臨時閣を開き、首相
外相の議会に於ける演説草案
を決定し、一方民政党は午後二時

内外務次官の対米放送

(東京二日)近衛首相の御
賀子文隆君は留学中のプリ
ンストン大学の夏休みのため
帰朝中であるが、両米公
使を開き、何れと對議会方針を協
議しておる。

即ち政府は午前九時過ぎより首
相官邸に臨時閣を開き、首相
外相の議会に於ける演説草案
を決定し、一方民政党は午後二時

同胞各社

武漢在亞日本人会婦人部

一定の甚は日会事務所に御
用意がしてあります。
メセは九月廿日です。

で、現場の模様など瓦礫を調査
中です。

日本に就て近衛公爵家では語る、
令良が上焉にありますこと
は未だ判然定まつたことはあ
りませんが、その希望があるの

日本に就て近衛公爵家では語る、
令良が上焉にありますこと
は未だ判然定まつたことはあ
りませんが、その希望があるの

第二回 北支出征
皇軍恤兵 義捐金應募者芳名
申入類·畧故編

金應募者芳名
(申込順・署敬稱)

愈々明日大統領選舉施措行!!

アルペアル 現政府を攻撃!!

立法院民大會席上

大統領選舉は愈々明日に、丁と出るか、半と出るか
この天下分け目の政戦闘ケ原。國民ニ主党、ラガカル
アンチバルソナリスティ左主導とする政府與党連繫コンシコ
ルダンシシテ派、多数議員を國会に擁するU.C.R.本黨
即ち通常我等の呼バラデカル党、イデオロギーの新鮮
を誇る社会党、此等三派鼎立政権争奪戦は愈々其の最高
頂に達しつゝ、大統領の当落に重要役割を演ずる武
市四十六万二十九人の投票の動向に絶大な関心が払は
れてゐるが、政党側に於ては愈々宣傳戰打切りの幕を
華やしく閉じようと、去る一日午後九時半市内ルナバー
クに於てラデカル党はアルベル、モスカ立候補宣言大
会、日本風に云べば政見發表演説大会互開催した。

行施！

午 梅十時過、滿場立
體の余地がき超滿員の職衆互前にアルベ
アル

余は貧困諸州の開拓
政治的重壓よりの開放
国民生活の向上に施政
の重負を置へてゐると
の意味を述べ、コンコルダンシア
派の不法選舉強行を譴責し、健全
ある政治道徳の必要互力説、親政
府の非を鳴らし、その財政政策を
攻撃、財源捻出のため下現政府が
とれる手段の拙悪さを
設、為替差額の使用等に就て例を
あげて實証、之等互存を予算が國
内の生産に及ぼす影響等に就て述
べる。

ペーブスト政府は國家經濟がある
のを国民の私經濟の犠牲に於て成
立せしめて居り、而して益々経済
統制の手を拡大強化、國民生活を立
すとするとの過程互述り、
あると説明、政權互一時委託され
たるに過ぎざらうのが今や主權者
主であるが如く権力濫用、獨裁者
專制政治を実施せんとするが如く
觀ありと呼んで官僚の跋扈互攻撃を
在來の選舉に於ける官憲の不法選
舉横暴の行為互激烈にせめ、最後
にノースト政府及びコンコルダン
ア派互斯くも明かに些々表明よ
するのである、と述べ

其の演説にて、ナガル党部連合會の總裁として、大會終り期せずして參集の市民二列の示威行列を形成、ラバダ工衡コリエンテス街左上らへんとするや斯る事よりあらんかと特派されたる数多の騎馬巡査之左制止、催涙彈互投する等の一二かあつた後、市民は警官の命令に従つて各自散会したが、檢察官

国民戦線市民大会開催

官僚主義打倒、統制經濟攻撃と現政府のファシニシヨ的傾向に対する

萬の訴えに國民は全國一致で
を薦舉すべきある旨を述べた。

金獻兵恤回二策

在亞同胞の赤誠積つて

卸貨換算、十四十円

昨三日海軍大臣宛電送清文

在亞同胞の赤誠積 總計邦貨換算 前回を遡か 昨日海 第二回 慚兵獻金

締結第一周年を迎える
曰独防共協定輝やく！

(東京三日) 日本と英米連合に對する十一月を以て解かしき締結第一回年互迎えることはあつたが、其の間民間有志の間にては政府の方針に協力、同協定を強化して日独兩國交渉を一層緊密あらしめんとする運動が續けられ、去る五月以来民間有志の間に種々下相談が行はれてゐるが、愈々其運動が熱い

瑞、徳富蘆一郎、小原直、諸方竹虎、
田中都吉、中村房次郎、中野正剛

事件費必要とあうは
我財界はいくらでも捻出

12 提出すべき二十億四千万円に上る軍事費より他追加予算を決定し更に議

会対策につき種々意見の交換を
遂げた。

「十二三（アツルチシ）九八七二

(東京三日) 滅時議会に提出される
當時軍費予算は二十億余円といふ巨額は決したが、之に対し財界では既に事件が今日の如く全面的に拡大し宣戰布告無き事実上の戦争状態に進入った以上、事件費の多寡は問題でなく徹底的支那膺懲のため必要本經費はあらゆる手段を講じて捻出する必要あると決意し、如何なる犠牲も辞せぬと政府を鞭撻対天應衡ひ強硬態度を示してゐる。

（出生）サンタマニ市新次郎吉氏宅にて去る九月一日女兒出生
（伝勵）石堂豊次氏ツクマン市内姓氏
（勤さる）中村靖子 中川サヨ 新村喜代
辻也い子 高市美知子 安永み子
因に寺嶋時子夫人互相談役に推し
毎月当番三人交代で仕事遂行す
ることにあつた。

支那華説号	改 造 八月特大号	ALM NISHI 市内アストラリア街二 ヒーニー(ダラカス)二九二
中央公論	全	
世界知識	全	
婦人俱楽部	全(一六〇)	
豫切小説文	(一五〇)	
キング臨時増刊	(一五〇)	

期間が短かつた為め總じて地元在住者の應募漫れを余儀なくさせたが、今回は充分の時日があつたりでロサリオ、メンドーサ、サンタフェツクマン、ミシオネス、ニヤコ方面立始め色々遠隔の地からも残れ

太郎、星浦藏、内野清、比嘉永輝
岡本栄一、渡辺慶次郎、諒田國五
郎上新新之助、諸氏と染洗組合
員、石見三矢、沖縄海協等である。

日本酒新着
白鶴
四合瓶入

Y Cia.
540
(296)
AGAWA
1300

送金清父

宗

S.A.
DEF
(U.T.)
CASA
SUA

金を三枚の御内金に附せしめ、
此回を通じての應募口数は一
五口、而して應募人員は約三
十人達すべく、在里邦人の過半
が赤誠を義捐金によつて還
く表示したわけである。

S. ANDO y Cia
DEFENSA 540
(U.T. 23-2296)
CASA NAKAGAWA
SUAREZ 1300°

藏田書店

